

# 議 会 だ よ り 軽 井 沢

No.150

令和8年

1・3月

会 議

◎P2 ~ ◎P8 令和8年度予算を審議

◎P9 軽井沢高校  
タウンミーティング

◎P10 ~ ◎P19 代表・一般質問

◎P20 ・ ◎P21 委員会リポート  
(総務・社会・庁舎・宿泊税)

◎P22 ・ ◎P23 議決結果

信号ができて  
安全に渡れたよ  
～事故が多発していた  
中部小通り交差点～

# 審議

## 総額312億5,485万円

予算を審議

### 予算決算

### 常任委員会

物価高や人件費の高騰の影響もあり、予算は過去最大となり、デジタル化や建物維持、庁舎改築周辺整備事業等に多くの予算付けがされました。

#### ナカカルAPの進捗は

中軽井沢エリア  
デザインガイドライン  
策定業務委託

299万2千円

空き店舗の増加等による賑わいの低下など各課題に官民連携で取り組むため、7年に中軽井沢エリアデザイン会議から発展させ、「中軽井沢エリアプラットフォーム（ナカカルAP）」が立ち上げられました。

**問** 中軽井沢エリアデザインガイドライン策定業務の進捗と今後の予定を伺う。  
**答** 7年度はエリアプ



まちづくりの熱意が伝わってきたナカカルAP設立式

ラットフォーラムの構築やワークショップ、アンケートの実施を通じて地域特性の分析までを行った。8年度は課題整理を行い、地域住民との対話を重ねながら

ら未来ビジョンの策定を進める予定である。  
**問** 住民主体で合意形成を図るとされているが、現時点でどの程度参加が進んでいるのか。  
**答** 会員募集は行って

#### 中軽の空き店舗を活用して

中軽井沢エリア  
プラットフォーム交流  
拠点整備事業委託

2千万円

**問** 中軽井沢エリアプラットフォーム交流拠点整備事業委託の内容は。

**答** 中軽井沢の空き店舗を活用して、ナカカルAPの交流拠点を整備するもので、誰も

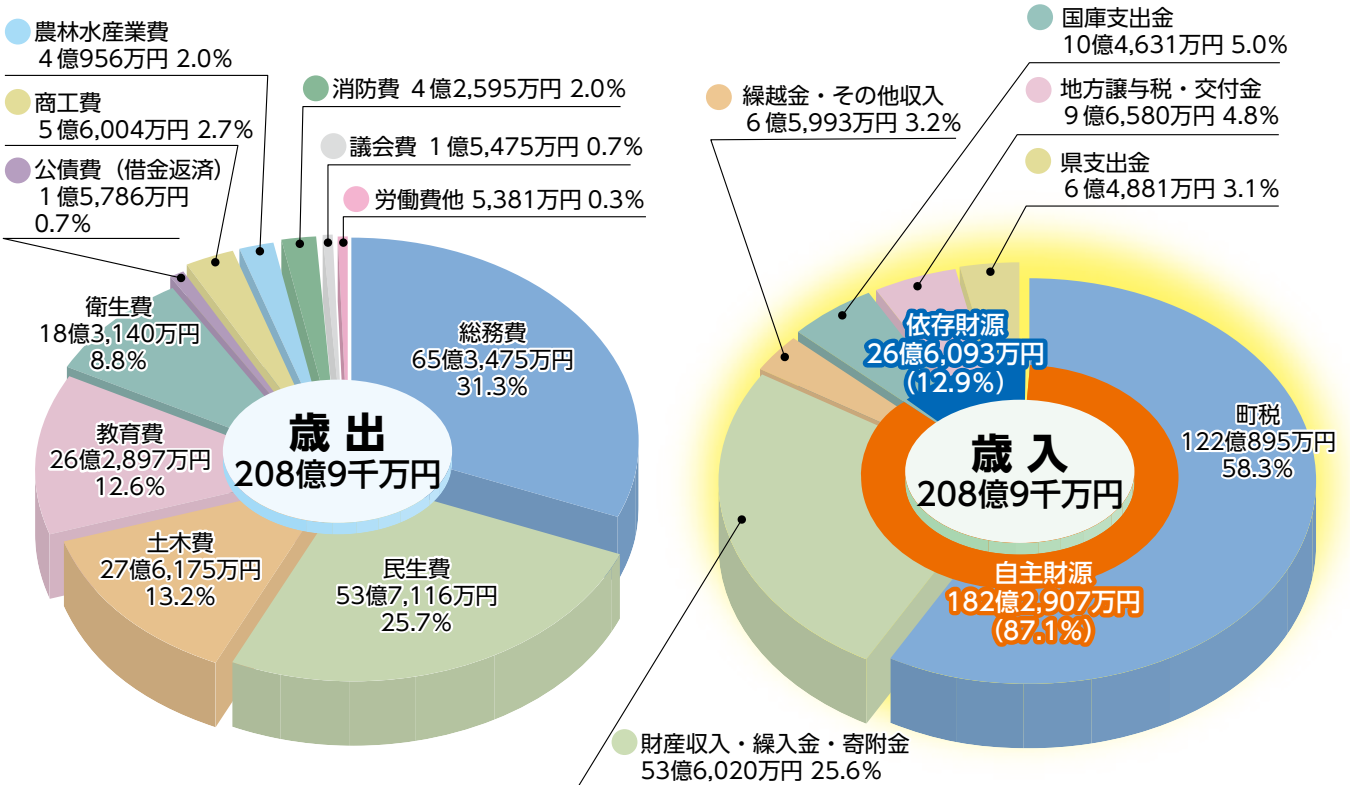
が気軽に立ち寄れる場を目指す。チャレンジショップやシェアオフィス等の機能を備え、中高生や移住者、スタートアップ企業が挑戦しながらつながる場の形成を図る。

**問** 空き店舗の活用にあたり、改修費用は事業費に含まれるのか。また、物件は借用となるのか。

**答** 空き店舗を借用し、リノベーション工事費も事業費に含まれている。なお、ナカカルAP側でも収入確保を検討しており、クラウドファンディングの活用等も想定している。

# 令和8年度予算を

## 一般会計予算の内訳



### 発地市庭有効活用

発地市庭有効活用  
検討委員会委員謝礼  
16万7千円

委員会、どのよう  
な意図で立ち上げら  
れるのか。

答 発地市庭における  
直売所機能の課題解決  
と、6次産業モデルの  
構築を目的とする。あ  
わせて、イベントス  
ペースやそば打ち室な  
ど施設全体を有効に活  
用し、新たな仕組みづ  
くりを検討するもので  
ある。

問 公共施設の有効活  
用のため、民間のノウ  
ハウを生かす指定管理  
者制度が導入されてい  
ると認識している。事  
業者は提案内容をもと  
に選定されていること  
から、施設の活用は基  
本的に指定管理者に委  
ねるべきではないか。

答 町としても、指定  
管理者や今後直売所を  
運営する事業者に対し  
善処を求めたい。先月

問 冬場に野菜が不足  
するという課題は、施  
設開設以来、繰り返し  
指摘されてきたもので  
ある。指定管理者や直  
売所の運営事業者に対  
し、取り組みを促すこ  
とで対応できる内容で  
はないかと考えるが、  
町として強く要請すべ  
きではないか。

答 指定管理者制度の  
趣旨はそのとおりであ  
るが、6次産業の推進  
など町としての意向も  
あるため、町も関与し  
ながら一体的に進める。  
問 直売所機能の課題  
解決とは、どのような  
点か。

答 主な課題は、冬季  
に野菜の供給が不足す  
る点である。

問 有効活用を検討する必  
要性と意図について伺  
う。

答 指定管理者制度の  
趣旨はそのとおりであ  
るが、6次産業の推進  
など町としての意向も  
あるため、町も関与し  
ながら一体的に進める。  
問 直売所機能の課題  
解決とは、どのような  
点か。

答 町としても、指定  
管理者や今後直売所を  
運営する事業者に対し  
善処を求めたい。先月



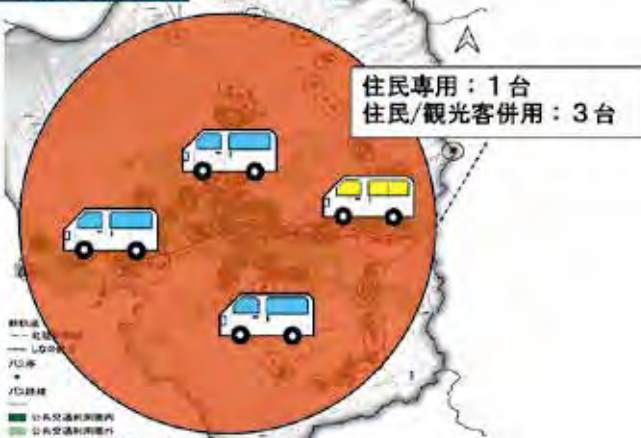
冬場も数種類の軽井沢産野菜が出品されている

実施されたテナント募集のプレゼンテーションでも、事業者側は本課題を認識しており、今後力を入れていく旨の発言があった。双方で検討し、課題解決に取り組んでいきたい。

答 現在、8名以内で検討している。長野県の有識者、指定管理者、そばの振興団体、6次産業に関わる加工・販売の専門家（フードコーディネーター等）、関係事業者などに加え、公募による住民代表、区長、議員などを想定している。

A | デマンド交通運行イメージ

1) 町内全域運行



2) エリア分割運行



上記は案の一つ。町内全域運行では住民専用車両を2台にする案などもある。

呼ばば来る乗合車両開始へ

Ａ－デマンド交通システム導入・運用業務委託

7千万円  
Ａ－デマンド交通運行事業委託  
4940万円

Ａ－デマンド交通とは、電話やアプリで予約すると、利用者の希望に応じて柔軟に運行する、タクシーとバスの中間のような新しい乗合交通サービスです。「よぶのる軽井沢」として行われた実証実験の知見をもとに本格導入されるもので、バス停に限らず近くの乗降ポイントから利用でき、Ａ－が効率よく乗り合わせやルートを自動で調整します。

望に応じて柔軟に運行する、タクシーとバスの中間のような新しい乗合交通サービスです。「よぶのる軽井沢」として行われた実証実験の知見をもとに本格導入されるもので、バス停に限らず近くの乗降ポイントから利用でき、Ａ－が効率よく乗り合わせやルートを自動で調整します。

問 何年契約か。  
答 事業者の見直し等も必要かと思うので、半年ごとの契約になる。  
問 委託期間をどのくらいとしての金額なのか。  
答 10月開始を見込んでおり、半年間の経費を計上している。  
問 積算根拠は。  
答 事業者、および他自治体等の金額をも

とに計上した。  
問 観光客を含めて4台というのは明らかに足りないと思うが、台数決定の根拠は。  
答 「よぶのる軽井沢」での実績で、住民利用であれば4台で足りると分析している。一方、観光客も含めた、特に夕方時間帯については10台以上必要だといふ分析結果も出ている。

エリアを分割する方法もあり、検討していく。  
**問** 住民、あるいは観光客のどちらの利便性向上をメインにしているのか。

**答** 住民の生活移動が重要。住民専用車両を配置することでそれが担保できると考ええる。観光客はタクシーもあるのですが、それらをご利用いただきたい。

### 町外も行くように

**デマンドタクシー実証運行利用費補助**

4千万円

デマンドタクシーとは、事前登録とチケット購入でタクシー利用ができる移動支援サービスです。

対象は、75歳以上の方に加え、免許返納者、障がいのある方・要介護者、妊産婦、未就学児のいる世帯などです。登録証の取得と、チ

ケット（1枚から購入可）で利用でき、町内は運賃2000円未満は500円、2000円以上は1000円でお得に利用できます。

さらに、元々要望が多かった町外への移動は、町外専用券を利用することで、御代田町・小諸市・佐久市の医療機関に限り、月1回（往復）利用可能となりました。

**問** 町外の医療機関にも利用を拡充するが、積算根拠、何人の利用を想定か。

**答** 町内利用として、2300円で900人ぐらいが月に2回利用する計算。町外は来年度初めて実施するため、推移をみたい。

**問** デマンドタクシーの新規登録希望者の受け入れは



対象者の方には事前に登録してほしい

どうするのか。  
**答** 町のホームページなどの広報を強化、公民館へのチラシ等で潜在的なニーズを掘り起こしたい。

**問** タクシー運転手からデマンドタクシーの対象者にもかかわらず正規の運賃を支払っている利用者の話を聞くが自ら広報はできない。チラシを渡すことはできないのか。

**答** タクシー会社でも周知はしたいというのが、チラシを渡すと運転手の作業が煩雑になる。町に問い合わせてもらおうように促したい。

### すこやかお出かけ利用券 今年から変更点も

すこやかお出かけ

利用券支給

2500万円

**問** しなの鉄道の利用が片道のみとなった理由を伺う。

**答** suicaの導入により、自動券売機での往復乗車券の販売が終了したためである。これに伴い、本利用券も片道利用に対応する形へ変更した。

### 4月より訪問型も始まる

産後ケア訪問型事業

委託

129万6千円

産後1年未満の経産婦支援として、従来の宿泊型・日帰り型産後ケアに加え、助産師等が自宅を訪問し、授乳や育児の相談、産後の

### 産後ケアのイメージ 宿泊や通所、訪問で実施



産後うつ防止と母子の健康維持のために

体調ケアなどを行い、安心して子育てできるように支援します。

少なかつたため産後ドゥーラは見送った。産後ケアの対象となるか調査し検討したい。

### 人を呼び込む自主事業の創出を図る

さわやかハット指定管理料

4700万円

**問** 支援の詳細は。  
**答** 利用者負担は1割で、1回2時間程度を最大3回まで利用できる。年間40人の利用を見込み、県助産師会加入助産師等に委託する。乳房・骨盤ケア、相談支援を行う。

**問** 食事提供もできる産後ドゥーラ利用も検討できないか。  
**答** 当事者アンケートで家事支援の要望は

訪問型産後ケアとは…助産師や産後ドゥーラ等が、自宅を訪問し相談支援、赤ちゃんの世話、育児指導等を行い母子の健康をサポートするサービスです。希望者には、開業助産師は乳房・骨盤ケアを、産後ドゥーラは食事作りを行います。

**答** これまでの維持管理主体の体制を見直し、スペースを最大限に活かした「人を呼び込む自主事業」の創出を図る。指定管理者による

ワインや特産品等の展開にあたっては、駅北口の新商業施設と安易に競合することなく、互いの強みを引き出す調整が不可欠である。町全体にとって最適な事業形態を構築していく。

### 軽井沢駅前広場再整備へ

**軽井沢駅前広場再整備基本構想策定業務委託 2500万円**

**問** 駅前広場再整備の対象範囲は、南北どの程度までを想定しているのか。

**答** 北口・南口ともに、町が管理している範囲全体を対象としている。北口は一般駐車車場か

らバスプールまで、南口も一般車駐車場からバス・タクシープールで広場や緑地を含めた全体である。

**問** 本構想は単年度で策定されるのか。また、関係事業者や地域住民など多様な関係者の意見はどのように反映されるのか。

**答** 駅周辺の混雑が課題となっており、関係団体からも多くの意見が寄せられている。バス・タクシー事業者や

ホテル送迎車両など関係者の意見を聞きながら進める予定である。期間は単年度での実施を予定している。

**問** 北口のペDESTリアンデッキ(歩行者専用歩道橋)など、大規模な構造物も含めた改修を想定しているのか。

**答** ペDESTリアンデッキも検討対象に含まれる。ただし、鉄道事業者との関係もあるため、調整を行いながら検討していく。



こんなになったら大変です(写真は合成画像)

### 消防団詰所の長寿命化は

**消防施設長寿命化計画策定業務委託 1600万円**

**問** 町内12カ所の消防団詰所の老朽化対策として、今後の修繕、建て替え計画を策定とのことだが、他方で団員の減少によって団活動が立ち行かず、統合せざるを得ないという声も聞かれる。現在の12部を将来にわたって維持するという考えか。

**答** 部および詰所の統合 御代田町の防災担



女性消防団員も使いやすくなったらいいね!

合も考える必要があるので、そうした問題も含めて検討する。

### 消防士養成講習会を開催

**防災士養成講習委託 150万円**

防災士を養成する講習会を開催し、住民の

自助共助の意識と能力の向上を図り、防災活動の核を担う人材を育てることで、地域防災体制強化をおこないます。

**問** 詳細は。 **答** 御代田町の防災担

当部署から声掛けがあり、共同開催で実施する。会場はエコールみよたで行い、軽井沢町からは25名を募集する。

### 保育園の主食提供は

**保育園施設用備品(炊飯器等調理器具) 488万円(4園合計)**

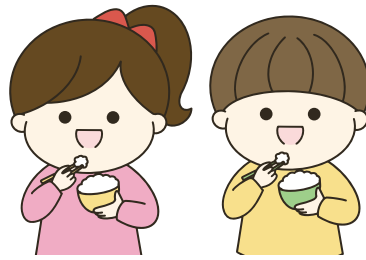
食育推進と保護者負担軽減の観点から町立保育園で主食提供を始めるため、炊飯器等を購入します。夏頃開始予定です。

**問** これまでの副菜に加えて主食も提供とのことだが、材料であるお米は町で負担するのか。ご飯の準備や費用等保護者の負担はなくなるのか。

**答** 家庭での準備はなくなり、温かい食事を園から提供するので、その部分での負担は軽減する。ただしお米の

一部費用がこれまでの給食費に加算される。(4300円)

↓5300円/月



### 浄化槽維持管理費を補助へ

#### 浄化槽維持管理費

負担金

5千万円

8年度より新規事業として、合併浄化槽の法定検査費用相当額を町負担とし、1万基を予定しています。法定検査は年1回の義務ですが、当町は実施率が低いため課題となっていました。

**問** 対象は個人宅のみで事業所を除くということか。

**答** その通り、対象は個人になる。

**問** 町民が必要な手続きは。

**答** 指定検査機関である長野県浄化槽協会に町から一括支払での補助になる。

### コンサル活用の成果は見えるか

**問** 外部コンサルの活用が増える中、成果を測る評価指標が曖昧である。まちづくり共創推進ではプロジェクト数などを指標とするのはどうか。また医療コンサルが年間3千万円から6千万円に倍増する病院経営では特に、具体的な数値目標を設定し、委託効果を最大化すべきではないか。

**答** 町は37項目のウェルビーイング指標を作

り、目標とのギャップを埋めるようにストーリーシートを作った事業を進めている。客観的データで実態に合わないものが多いのでどうなれば幸せと思うのか、主観的指標で作っている。

**問** ウェルビーイング指標という視点は良いが、病院の経営改善については、常勤医師割合が増加するなどの数値が上がれば、町民満足度向上に繋がると思うので、数値目標は示した方がいいのでは。

**答** ご指摘の点はもっともだと思うので、必要な部分は出来る限り数値化したい。

## 修正予算

### 出生数が見込み減

#### 出産祝金

▲342万円

町独自の出産祝金は、第1子・2子に5万円、第3子に8万円、第4子に15万円を給付する制度ですが、当初予算836万円から約40%減となりました。

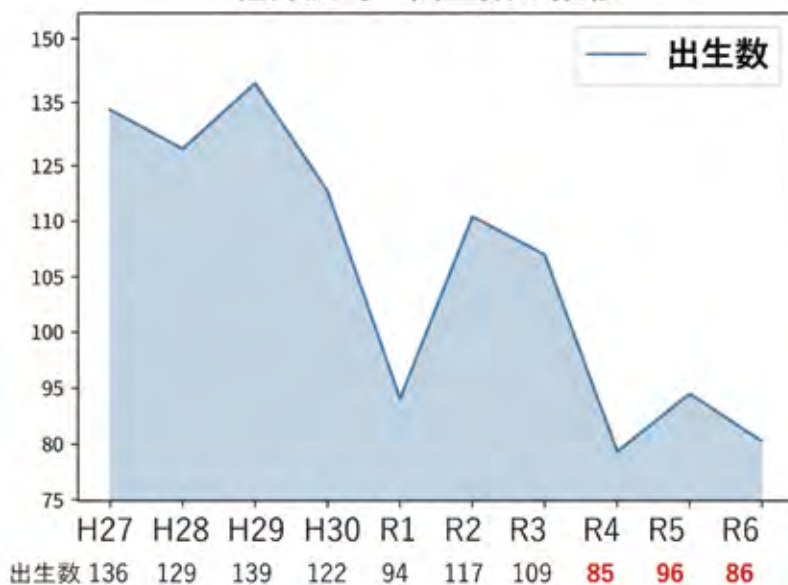
**問** 出産祝金の対象人数を当初予算は何名で見込み、現時点での実績は。

**答** 当初

の見込みと11月時点の実績を比較すると、第1子から2子は予算110名に対し42名、第3子は予算20名に対し11名、第4子は予算

7名に対し6名。12月以降も含め全体は減少の見込み。

軽井沢町 出生数の推移



出生数の減少が続く当町。近年は100人を下回っています。



ウェルビーイング指標とは…生活の満足度や幸福感など、人の暮らしの質を総合的に測る指標です。

# 令和8年度の 注目事業は??



これで猛暑も大丈夫!

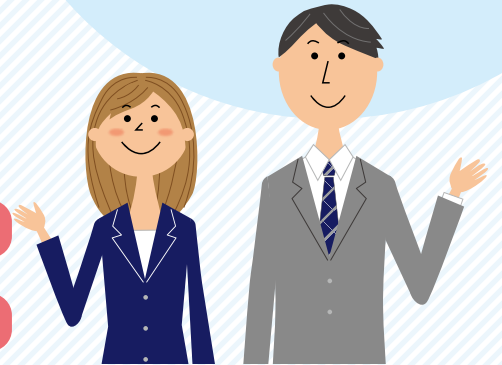
西部小学校体育館  
空調設備設置他工事実施設計委託

予算 2,700万円

小学校特別教室他  
エアコン設置工事実施設計委託

予算 500万円

特別教室は3小学校。



予算を審議



中高生のコラボが実る。  
踊るルイザ登場か

キャラクター  
着ぐるみ作成委託 予算 110万円

町公式キャラクター「ルイザちゃん」の着ぐるみを新たに1体製作する。中高生の提案で、ダンス等のパフォーマンスが可能な仕様とし、親しみやすさを向上させる。

## 他自治体のデジタルサイネージ



バスの利便性向上へ

デジタルサイネージ  
設置委託 予算 1千万円

バスの時刻や運行状況をスムーズかつ効率的に提供するため、スーパーやコンビニ等へ設置する予定です。



別荘地内で  
照明の明るさを適正に

夜間照明ガイドライン策定業務委託

予算 500万円 (3年間で1,500万円)



子育て世代の住居となり得るか

町営住宅活用方針  
検討委託 予算 約499万円

借宿の町営住宅と風越の旧警察官舎を、子育て世代向け住宅として活用検討するための委託事業です。



# 軽井沢高校タウンミーティング

議会活性化特別委員会レポート



1月27日、軽井沢町議会本会議場において「軽井沢高校 タウンミーティング」が開催されました。この会は従来の「町への要望」を伝える場ではなく、高校生自らが当事者として解決策を提案し、議員との対話を通じて新たな気づきやアイデアを生み出すプロセスを重視して行われました。

当日は「校則の見直し」「公共交通機関のあり方」「住民と観光客がWin-Winとなる町づくり」という3つの身近なテーマについて、グループごとに活発な対話が展開されました。

校則の議論では、将来困らないようなルール作りを目指して生徒・保護者・教員が連携する委員会の設置や意識調査の実施が提案され、交通課題については、学生限定のデマンドタクシー乗り放題案やバス利用を促すキャンペーンなどの具体的な施策が話し合われました。また、町づくりに関しては、町のキャラクター「ルイザちゃん」を活用したSNSでの情報発信や、空き家を利用した高校生カフェの運営など、若者らしい自由な感性によるアイデアが次々と飛び出しました。

参加した生徒からは「議員と直接意見交換することで社会の仕組みを知り、自分の視野を広げる良い時間になった」という前向きな感想が多く寄せられ、教員からも「高校生の視点で解決策を考える形が質の高い対話に繋がった」と評価されました。

一方で、生徒が司会を務める難しさや、具体的な実現方法まで踏み込むための時間が不足していたといった課題も共有されました。

今回のミーティングで生まれた貴重な気づきや提案を、単なる話し合いに終わらせることなく、今後どのように町の施策や学校生活に具体化していくかが、次なる重要なステップとなります。今後も継続実施できるよう、高校側と協議を進めていきます。

# 代表 一般 質問 質問



～中学生の意見が町をうごかした～  
(中学生と町とのディスカッションの様子)

1 日目 3月4日(水)

## 代表質問

会派「考」  
佐藤 敏明 (11 ページ)

- 庁舎改築周辺整備事業で、得られた成果は
- 自然環境の保全と再生

## 一般質問

遠山 隆雄 (12 ページ)

- 職員の働き方改革等について

小山 裕嗣 (13 ページ)

- 中高生の声をどのように反映させていくのか
- こどもの居場所づくり専門的見地は

福本 修 (14 ページ)

- AI デマンド交通のゾーニングを季節で変える考えは

眞島 聡子 (15 ページ)

- 高校生以下のインフルエンザ予防接種費用助成の導入を
- 学校給食の有機農産物の導入拡大は

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。

内容は要約して掲載しています。  
一般質問の様子は議会中継サイトや会議録検索システムからご覧いただけます。

2 日目 3月5日(木)

## 一般質問

小林 天馬 (16 ページ)

- 子どもが増えるまちを目指す産前産後支援の在り方について
- 生成AI活用の進め方と二元代表制に基づく議会機能の確保について

押金 洋仁 (17 ページ)

- 区に対する伴走型の助言、支援体制を構築できないか
- 路上喫煙防止条例の制定は
- 増える山林火災、予防策は

寺田 和佳子 (18 ページ)

- 3年度から7年度までの発地市庭における指定管理料は適正だったのか

中澤 睦夫 (19 ページ)

- 町外への通院に公共交通を利用できるようにすべきでは
- 加齢性難聴への補聴器アンケート結果は



軽井沢町議会 🔍 検索



会派「考」  
さとうとしあき  
**佐藤 敏明** 議員

## 庁舎改築周辺整備事業で、 得られた成果は

### 町長

住民参画の場での改善意見等は都度検討し、説明を重ね事業理解等の素地ができていった

**問** 庁舎改築周辺整備事業で得られた成果は。  
**町長** さまざまな住民参画の場で、賛成だけではなく改善や反対を含む意見をいただき、改善等の意見は都度検討し取り入れ、取り入れられないものはその旨を説明しながら説明を重ね、事業の理解と受け入れていただける素地ができていった。  
**問** 推進委員会の検討状況は。  
**町長** 全21回の委員会で活発な議論を行い、多様な観点から検討し、基本方針や基本計画、基本設計をまとめた。  
**問** 今後の住民との関わりは。  
**町長** 実施設計の段階において関係者とともに検討し、広報やイベント等で事業の理解を深めていただく機会を設けたい。  
**問** 納得しない住民への対応は。

**町長** さまざまな意見があることは承知しているが、対話を重ね、事業に理解を深める機会を設けたい。  
**問** 進捗状況は。  
**町長** 11年度中に供用開始を目指しており、現在のところ予定通り順調に進んでいる。  
**問** 入札不調の対応は。  
**町長** 建設資材の高騰や人手不足を踏まえ、民間事業者との対話や市場調査を行い、発注方法や入札方式を見定めていきたい。

### 自然環境の 保全と再生

**問** 自然環境保全と再生の取組と成果は。  
**町長** 宣言とロードマップを示し自然保護対策要綱の見直しや周知を進めるとともに、レッドデータブックの作成や講座、樹木関連事業など再生に向けた

取組を実施し、ゼロカーボン施策も推進している。  
**問** 用途地域と要綱見直しの考えと進め方は。  
**町長** 用途地域等見直しは委員会で検討を進

め、都市計画法および建築基準法に基づく土地利用規制に取り組み、住民理解を重視し段階的に進めながら自然保護対策要綱等の見直しも継続していく。



議場イメージ 未だにこんなパースで大丈夫かな？

## 役場窓口の受付時間短縮等に 取り組む考えは

### 総務課長

生活への影響を最小限に抑えつつ、職員が業務に集中できる最適な受付時間のあり方を検討している



と お や ま た か お  
遠山 隆雄 議員

**問** 6年度一般行政職の退職状況・退職理由および定年以外の退職者の推移は。

**総務課長** 退職者16人で定年退職者は2人、40歳未満の若年者が8人、退職理由は地元への帰郷・心身の不調等、退職者は直近2年間は16人とほぼ横ばい状況にある。

**問** 6年度の時間外勤務、年次休暇、育児休業等の実績と、背景にある課題と対策は。

**総務課長** 超過勤務時間上限の月45時間年360時間超えの職員が20人いる。その職員を除くと平均月9時間、年次休暇取得日数は7・3日、育児休業10人、療養休暇12人、休職者10人となっている。課題は一部の部署で時間外勤務が常態化していること、上司とのコミュニケーション不足と捉えている。

対策として、時間外勤務時間上限越え職員を対象に産業医との面談や人員の補充をしている。

**問** 県では職員の働き方改革や業務の効率化につなげる取り組みとして窓口時間の短縮が始まった。役場窓口の受付時間短縮等に取り組む考えは。

**総務課長** 12月より来庁者の実態を分析しており、それに基づき、住民生活への影響を最小限に抑えつつ、職員が業務に集中できる最適な受付時間のあり方を検討している。

**問** 電子申請やコンビニでの各種証明書等の発行で住民サービスの向上に取り組んでいる。マイナンバーカードを利用した証明書等の交付を推進し窓口の混雑解消策としてコンビニ交付等の手数料を減額する考えは。



端末利用で窓口の混雑緩和へ

**住民課長** コンビニ交付の率を上げることは窓口の混雑解消や職員の負担軽減にもつながり有益と考える。

見直しには手数料条例の改正やシステム改修が必要となるので早い段階で対応できるように準備を進めたい。





こやま ひろつぐ  
小山 裕嗣 議員

# 中高生の声をどのように 反映させていくのか

## 町長

若い世代の意見が施策に反映できるよう  
仕組みを考えていきたい

こどもの居場所づくりコーディネーターの役割

### 地域の人々をつなぐコーディネーター

地域全体でこども・若者の居場所づくりに取り組むために、  
【ふやす・つなぐ・みがく・ふりかえる】の観点から、地域の実情を  
把握し、居場所づくりを進める「こどもの居場所づくりコー  
ディネーター」の配置を推進しています。



「こどもの居場所づくりコーディネーター」  
の業務(例)

- ①居場所に関する地域資源の把握
- ②居場所や関係機関などのネットワーク形成
- ③その他、地域の実情に応じて行う業務

こどもの居場所づくりコーディネーターの役割とは

**問** こども基本法は、こどもの意見を反映し施策を進めることとされているが、今後、中高生の声をどのように反映させるのか。

**町長** 若い世代の意見

が施策に反映できるように仕組みを考えていきたいと思っている。  
**問** 中学生からの提案を検討・実行した際には、中高生たちへ丁寧に伝えることが重要と

考えるが。

**総合政策課長**

意見を

聴取し、施策に反映する

だけでなく、その結

果や検討の経過を分か

りやすく伝えることは、

極めて重要である。具

体的にはどのような点

を採用したか、また採

用に至らなかった場合

はその理由、検討結果

や今後の方向性などを

整理し、学校を通じた

説明や意見交換の機会

を設定したい。

### こどもの居場所づくりの専門的見地は

**問** 国が財政支援を行

う「こどもの居場所

づくりコーディネー

ター」の配置について、

町はこれまで調査研究

を行ったことがあるか。

**保健福祉課長** 調査研

究は行っていないが、

コーディネーターの役

割に近い業務は各課に

またがり行われており、

軽井沢や新庁舎周辺

整備事業、まちづくり、

福祉等で子どもの意見

を聞く場は設けている。

**問** コーディネーター

の業務内容を踏まえる

と、より実態に即した

中高生の声にも対応で

きると考えるが。

**保健福祉課長** 既に子

どもの意見を聞く場や

発表の場を設けている。

また、中軽井沢図書館

や児童館、教育支援セ

ンターの開所など、居

場所づくりとしてさま

ざまな対応を行っている

ので、中高生の声に

対応できているものと

考えている。

**問** 未だに中高生から

居場所が欲しいという

声を聞くので、他にも

できることがあるので

はないか。

**保健福祉課長** 今後検

討をしていきたい。



こどもの居場所づくりコーディネーターとは…こども家庭庁が推進する、地域全体でこどもの居場所を確保・充実させるための専門的な役割を担う人材です。

## AIデマンド交通のゾーニングを 季節で変える考えは



ふくもと おさむ  
**福本 修** 議員

### 住民課長

季節的な渋滞が運行時間に与える影響などを  
総合的に勘案して判断したい

**問** 観光客も利用させる中で4台というのは断りたい。

観光的な渋滞が運行時間に与える影響などを総合的に勘案して判断したい。

**問** ゾーニングを実施すると車両を乗り継ぐ場合に利便性が低下する一方、町内を横断するような移動では、渋滞が発生している夏季は車の有効利用に効果的。ゾーニングの有無を季節で変える考えは、

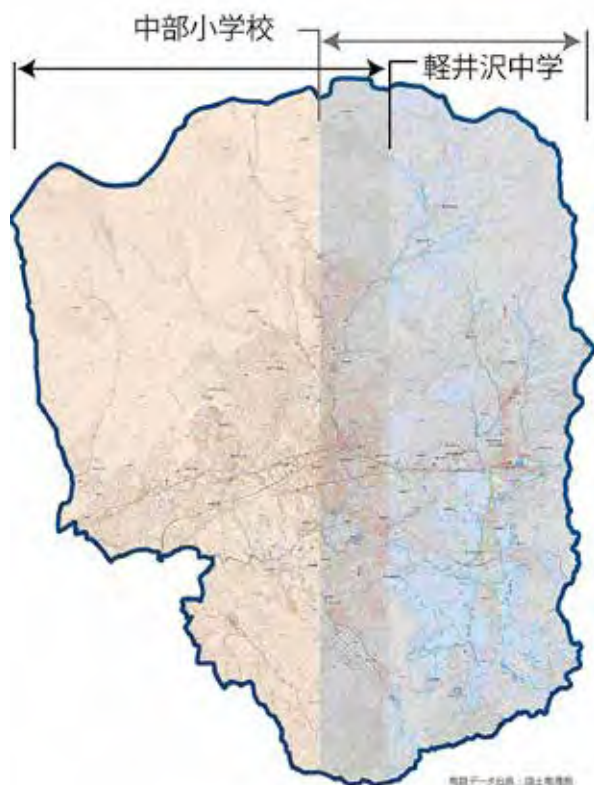
**問** 本年10月より4台の車両を使ったAIデマンド交通の運行が開始される見込みです。3台を住民向け、1台を観光客向け、ゾーンに分けて各2台で運行などの案ができています。予約は電話、LINE、専用アプリ、毎日9時から18時の運行を検討しています。

**問** AIデマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** 営業に影響を及ぼす可能性もある。車が足りないときにはライドシェアを活用して車両を増やすの

はどうか。



西側は軽井沢中学、東側は中部小学校に境界を設けたゾーニング例。  
重なっている部分からの出発は乗り継ぎ不要。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。

**問** A-1デマンド交通運行システム事業者は、今まで何社から話を聞き、どのような知見を得たのか。



ましま さとこ  
眞島 聡子 議員

# 高校生以下のインフルエンザ 予防接種費用助成の導入を

## 保健福祉課長

費用助成を検討する

インフルエンザ脳症報告年齢別割合グラフ (2015/16 ~ 2017/18 シーズン)



\*: 2017/18 シーズンは暫定値  
図中は報告数

国立感染症研究所 厚生労働省結核感染症課  
平成30年6月15日 資料より

ワクチン接種でインフルエンザ脳症から子どもを守ろう

※多くの人が予防接種を受けることで社会全体から感染症が減り、未接種者も守られます。予防接種せずに病気がかかった際の検査や治療費に比べ、予防接種費用は圧倒的に安くすむため医療経済的な面から有意義があります。

**問** 国立感染症研究所資料では、インフルエンザ脳症の約7割が19歳以下で10歳未満が半数以上を占め、子どもの重症化リスクは高い。経済的理由で予防接種を断念する家庭もある。高校生以下へ予防接種費用助成導入を。

**保健福祉課長** 県の交付金等の活用を視野に、感染・重症化予防と保護者負担軽減の観点から、インフルエンザワクチン接種費用助成を検討する。

**問** 消防団員へインフルエンザ予防接種費用助成を行う考えは。

**消防課長** 消防団の意見を確認する。日常生活における感染リスクを下げることは、体調不良による出勤不能団員の減少が見込め、感染リスクの管理効果はあると考える。

**問** 給食の有機農産物の導入拡大や給食の質向上への取り組みは。また、質向上により国基準額を超える場合の給食費負担は。

**子ども教育課長** 町は5〜7年度に有機米を年1回提供したり、学校給食応援隊から軽井沢の地場産の野菜を学校給食に使用している。今後、関係機関と連携し、学校給食の質の維持向上に努めていく。国の基準負担額を超えた部分も町で負担する。

学校給食の有機農産物の導入拡大は



※は日本小児科学会「知っておきたい」の「予防接種の意義」より要約。

# 少子化対策の目標は。 達成状況は。



こばやし てん ま  
**小林 天馬 議員**

## 総合政策課長

目標値は合計特殊出生率を2027年で1.40。6年度(2024年)で1.25と達成に向けては容易でない状況。

**問** 町の出生数は10年で約50人減少し、年間100人を下回っており、死亡数が増加する事で年間約2000人規模の自然減となっております。

**問** 少子化対策の目標をどの指標で置いているか。達成状況は。

**総合政策課長** 子育てしやすいの満足度を指標としている。目標値は合計特殊出生率を2027年で1.40としているが、6年度で1.25と達成に向けては容易ではない状況。

**問** 出生数の維持向上に影響があると評価する施策は。

**総合政策課長** 母子保健事業。妊娠前から出産期まで切れ目のない支援を妊婦のための支援給付や不妊治療費の補助等で図るもの。

**問** 若者世代に対する住宅支援策を少子化対策の一環として検討は。



厳しい少子化状況の質疑内容を基に生成AIにてイメージ画像を作成



比較的安価なサービスもあるが、町は情報管理責任と保護の観点で独自基盤構築に踏み切った

**総合政策課長** 町営住宅の適切な家賃設定により子育て支援を行う。

**問** 更なる施策を検討できないか。

**こども教育課長** 先進地視察を行い検討する。

**問** 出生判断には産後ケアも重要。町の産後ケアの利用割合は。

**保健福祉課長** 出生数に対する割合は、宿泊型は11.3%、産後ケアは12.5%。

**問** それではニーズを捉え切れていない。家事支援などどうか。

**保健福祉課長** 新生児健診等でアンケートを実施。産後利用したいサービスのうち家事支援は11.1%と低い。乳房や骨盤ケアなどの心身ケアが50.8%と高いため、8年度より訪問型産後ケア事業として実施したい。

**生成AI、2300万超を  
かけて導入予定**

**問** 自治体向け生成AIで初期費用20万円、年間100万円まで利用できるサービスもあるが、それだけの費用をかける町の決意は。

**情報推進課長** 職員の働き方改革に繋げ、住民サービス向上にも寄与するので投資回収できる。



おしがね ようじ  
**押金 洋仁** 議員

## 区に対する伴走型の助言、支援体制を構築できないか

### 総合政策課長

地域活動に対する助言やコーディネート等の伴走的支援を行う環境づくりを進める

**問** 新規住民の転入時に、区への情報提供に同意を得るなどして、区からアプローチできるような検討できないか。  
**総合政策課長** 転入者に区への加入案内を行い、希望する場合は同意を得たうえで区加入希望連絡票を該当の区長に送付している。今後、転入時ではなくても連絡票を提出できる旨説明を徹底していく。加入連絡票数は5年度26件、6年度24件で件数的にかなり少ない。

**問** 区の業務量を全体的に減らせないか。  
**総務課長** 区の負担は減らしていく方針で今後も検討していく。

**問** 行事の周知や運営事務を区独力で担うことは難しくなっている。伴走型の支援体制を構築



管理する人が減り続けるごみ集積場。地域のみんが利用するのだが…

できないか。  
**総合政策課長** 8年度から町公式LINEと連携可能な電子回覧板アプリの実証実験を新軽井沢、追分、三ツ石3区で実施する。また「まちづくり共創構築事業」の中で、地域活動に対する助言やコーディネート、活動の見える化等の伴走的な支援が行える環境づくりを進める。先ほどのモデル地区3区で実践検証を行い精査する。

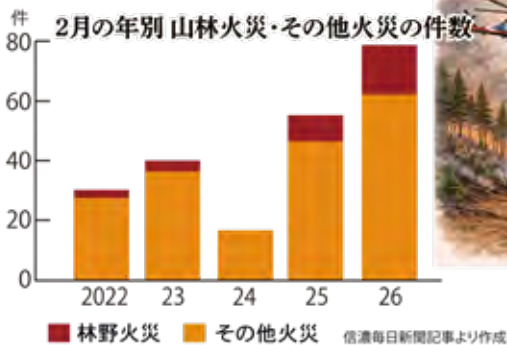
### 路上喫煙防止条例の制定は

**問** 軽井沢駅周辺など公共の場所での喫煙や吸い殻のポイ捨てが見受けられる。喫煙可能場所の指定と併せ、条例で規制できないか。  
**保健福祉課長** 人流や滞留状況、場所の特性が多様で、実効性や現場対応の点から課題が大きい。そのため、条例制定は考えていない。商工会、観光協会等と連携して啓発活動を行う。

### 増える山林火災の予防策は

**問** 喫煙、ポイ捨て、火気使用に対する注意喚起と被害を最小化するための対策は。  
**消防課長** 例年の火災予防運動に加え、8年1月から林野火災注意報を運用し防災無線、SNS等で予防強化を図っている。国有林内の水源を点検し、群馬県や山梨県側の消防本部と消防相互応援協定を締結している。

### 県内 山林・下草火災など倍増



少雪や乾燥も要因の一つだが、人為的な失火が目立つ

# なぜ提案金額以上の、 2400万を毎年支払ったのか



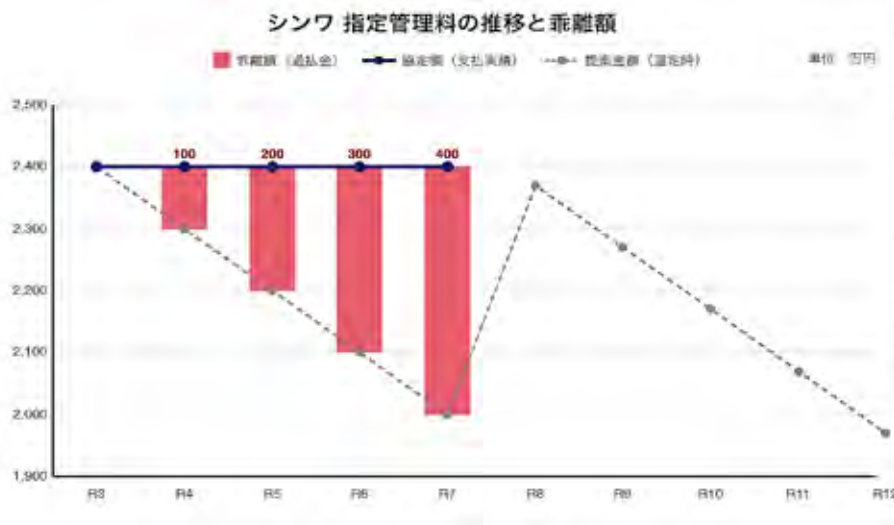
寺田 和佳子 議員

## 観光経済課長

コロナ禍が収束しておらず、先行き不透明な中で確実に管理運営をしてもらうため口頭で協議したが、議事録はない

**問** 発地市庭の指定管理は3年度から5年間フードサービスシワ（以下シワ）が行い、8年度からも同社に決定。**問** 3年度からの指定管理選定の際、シワから提案された指定管理料はいくらだったか。**観光経済課長** 3年度2400万円。その後毎年100万円ずつ減額されたものであった。**問** なぜ提案金額以上の、2400万円を毎年支払ったのか。合計1000万円の過払いとも思えるが、協議の議事録はあるのか。**観光経済課長** コロナ禍が収束しておらず、先行き不透明な中で確実に管理運営をしてもらうため口頭で協議したが、議事録はない。2年目以降の4年間は毎年2400万円の9600万円の債務負担を全会一致で議決され、毎年上限一杯の

2400万円を設定。**問** 確かに債務負担を議決したが、私たち議員はそもそも管理者が選定の際に提案した金額を知らされていない。次回も同様なことが起きないように、担当者が変わっても町民が情報公開しても誰にでもわかるように、基本協定書に提案金額を記載したらどうか。**観光経済課長** 基本協定書には金額を入れないのが一般的である。変更する気はない。**問** 電気料高騰分として5・6年度は当初予算に490万円が計上されていたが、算出根拠は。議事録はあるか。**観光経済課長** 協議で金額を決定。しかし議事録はない。テナントの電気料を抜いた、施設本来の支払い金額で超えた分を補填する契約書をかかしている。**問** 指定管理施設は町



指定管理者選定時の提案金額は何の意味があるのか

**一口メモ** 債務負担行為とは…地方公共団体が将来の財政支出を約束する行為。年度を超えた契約が締結できる。ただし、各年度当初予算に計上し議決を要する。

の監査対象だが、全ての施設を毎年監査しているのか。**監査委員** 監査対象は多岐にわたり一度に実施できない。今年度はくっかけテラス、観光振興センター、観光会館を実施。要請に応じて選定して実施。



なかざわ むつお  
**中澤 睦夫** 議員

## 町外への通院に公共交通を 利用できるようにすべきでは

### 住民課長

デマンドタクシー実証運行事業で町外の医療施設も  
利用可能とする支援策を拡充する

**問** デマンドタクシー実証運行事業は歓迎されているが、高齢者の通院の場合、帰りに薬局への迂回運行ができないとタクシー会社にいわれ困惑した例がある。丁寧な説明が必要ではないか。

**住民課長** 登録時に説明をしているが、制度の仕組みや予約方法、乗降場所の考え方など一度に理解が難しい場合もある。タクシー事業者から誤った認識の利用者情報があった際には町から利用者に変更



佐久医療センターにもデマンドタクシーで通院できるようになります

めて説明している。タクシー運転手の誤った認識には、その都度タクシー事業者に注意喚起を行っている。

**問** 自家用車がない高齢者や免許返納者が、佐久市や小諸市方面への通院の際には、タクシーや電車代負担がある。以前に議会もバスの乗り入れを提案しているが、町外への通院に公共交通を利用できるようにすべきでは。

**加齢性難聴への補聴器アンケート結果は**  
**問** 補聴器は積極的な外出や認知症の予防に役立つ。難聴と補聴器についてアンケートを行っているが、明らかとなった課題は。  
**保健福祉課長** 4473名から回答で補聴器使用者は8%。加齢からくるものとの自己判断、使い心地、高額を理由に普及につながっていない。検討するから自己負担が3万円以下との回答が多いため補聴器以外の軟骨電動イヤホンや收音器の活用など支援策を研究したい。

**住民課長** 通院の予約や、受診時間に合わせたバス運行は難しい。運行方法や経路、経費、地域の合意形成など調整も難しい。また、県で市町村をまたいだバス路線の支援策が計画されたため設置を要望し協議したが、鉄道を乗り継いで通院できる環境にあるため、実現には至らなかった。デマンドタクシー実証運

行事業で町外の医療施設

一口メモ

町外医療施設へのデマンドタクシー拡充とは…通常の料金に加え、追加自己負担金が片道、佐久市・小諸市へは2千円、御代田町へは千円で月1回(往復)利用できます。

# 委員会レポート 総務 常任委員会

## 事業者選定が より透明に

**プロポーザル方式や総合評価競争入札による事業者選定の際、外部有識者を含む審査委員会の設置を定める条例が制定され、審査委員会を臨機に設置することが可能となり、選定過程の透明化が図られます。**

**問** 審査委員として学識経験者を置くとしているが、誰がどのような基準で選任するのか。

**答** 外部委員として町長が任命する。内容に応じて適切な学識経験者を選任する予定である。

### 一口メモ

**問** 委員は5人以上としているが、上限がない。どの程度の人数を想定しているのか。

**答** 契約相手方を決定する合議制機関として、客観性を高めるため、最低人数を5人とした。案件によって変わるが、これまでの例から10人前後を想定している。

**問** 電気・ガス・灯油・ガソリンなどのインフラ契約はこれまで随意プロポーザル方式を導入する考えはあるか。

**答** 現時点では、インフラ関係についてプロポーザル方式を導入する考えはない。

## 職員確保の 方針は

**問** 職員数が定数に達していないとの話があったが、職員確保の方針は。

**答** 8年度当初の職員数は概ね確保できる見込みである。今後はSNSや採用サイト（パブリックコネクト）の活用、就職説明会への参加、若手職員による説明などを通じて人材確保に取り組む。



長野市・上田市・軽井沢町による新卒者向け合同パネルディスカッション

# 委員会レポート 社会 常任委員会

## こども家庭センター が設置されます

こども家庭センターにはさまざまな職種の職員が配置され、妊娠〜乳幼児期〜子育て期〜18歳になるまで、チーム体制で心配事や困り事の相談に一体的に包括的にワンストップで対応し、予防的な関わりも含めて支援します。

**問** こども家庭センターは木もれ陽の里のどこに入るのか、また業務にあたる職員数は。

**答** 現在ある相談室の1つをこども家庭センターにあて、そこで職員が業務にあたる。

## こども誰でも通園制度 が始まります

「るるる」もこども家庭センター合わせて12名を予定している。

教育課児童係へまずは申し込みをいただく。子育て支援センター「るるる」や保健福祉課とも連携しながら、妊娠期の方にも周知を図る。

**問** 利用料の支払いは現金のみか。

**答** 現金だが、キャッシュレス化を進めるためペイペイの導入を考えている。また従来の一時預かりについても同様にキャッシュレス化をすすめたい。



こども家庭センターってどんなところ？

### 一口メモ

**プロポーザル方式とは…**企画や技術などの提案を求め、最も優れた提案を行った事業者を選定する方式です。  
**総合評価競争入札とは…**価格と品質の両面を評価し、落札者を決定する方式です。

# 委員会レポート

## 庁舎建設 周辺整備

### 特別委員会

な想定なのか。  
答 100年である。

#### 維持管理費は 建設費の約2倍

問 LCCの試算では、  
保全費が約168億円  
と建設費より大きい。  
建設後の管理方法が重  
要になるが、ファシリ  
ティマネジメントなど  
の手法は検討している  
のか。

答 ファシリティマネ  
ジメントの考え方は必  
要と認識しているが、  
今回の試算には具体的  
には反映していない。

#### 屋根形状と維持 管理は

問 当町の気候を考え  
ると中庭の形状は保全  
費用が大きいのではな  
いか。

答 それを踏まえた全  
体のLCC試算として  
中庭案の方が有利な結  
果となっている。

#### 寒冷地の暖房・ 冷房対策は

問 冬の寒さと夏の暑  
さの両方があるが、空  
調方式は何を想定して  
いるか。

答 空調設備による冷  
暖房を想定している。  
地中熱の利用について  
も検討している。

#### 新施設はいつ頃できる？

9年9月頃・・・新施設建設開始

11年秋頃・・・供用開始予定

その後・・・現庁舎・公民館解体

#### 6月より 宿泊税導入開始

税収見込  
1億9千625万円

県宿泊税に上乗せす  
る方法で町独自の宿泊  
税を設け、国際親善文  
化観光都市や滞在型保  
養地としての魅力を高  
めるため、観光環境の  
整備や来訪者の受け入  
れ体制の充実に活用し  
ます。

問 宿泊税の導入にあ  
たりシステム改修予算  
が計上されているが内  
容は。

答 宿泊税の計算や申  
告に必要な機能を整備  
するための改修費で8  
年度の対象は343施  
設。

問 宿泊税に関する問  
い合わせ対応として、  
コールセンター業務を  
委託する理由は。

答 宿泊税の取り扱い  
は複雑で、判断が難し  
いケースや外国語対応

も多い。宿泊事業者だ  
けでは対応しきれない  
場面を支援するため、  
専門のコールセンター  
を設置する。県には同  
様の窓口がないため、  
町独自で事業者を支え  
る必要がある。

問 8年度の宿泊税収  
見込み額約2億円の内、  
6千万円弱の活用方針  
と、残りの税収見込み  
額約1億4千万円弱の

活用は。  
答 観光振興に関わる  
事業を実施する。事  
業費の合計は約5千  
892万円である。宿  
泊税は安定した財源で  
あり、長期的な観光環  
境整備に活用するため  
無理に使い切らず基金  
として積み立てる方針  
である。今後は必要な  
データ整備や観光施策  
の検討も進めていく。

#### 宿泊税で実施される事業

宿泊税の活用については、町内の団体代表、公募委員、有識者、町職員による「宿泊税活用検討会議」で検討が行われ、8年度に実施する事業が次のとおり示されました。

##### 観光振興のための事業

- 観光見込み客統計調査 (396万円)：観光動向を把握するための調査
- 宿泊施設ユニバーサルツーリズム推進事業補助 (3千万円)：施設改修と備品購入1/2補助
- 観光宣伝事業「軽井沢WineDay」委託 (300万円)：観光イベント等の宣伝強化
- 公衆トイレ洋式化 (780万円)：町内6基の公衆トイレを和式から洋式へ改修

##### 徴収に必要な経費

- 特別徴収義務者報奨金 (686万9千円)：宿泊事業者が宿泊税を申告し納付する際の報奨金
- 宿泊税コールセンター業務委託 (730万円)：宿泊税に関する問い合わせ、外国語対応などを行う窓口の設置



**ライフサイクルコスト(LCC)とは**…建てる時の費用だけでなく、使い続ける間にかかる修繕や管理費も含めた総費用です。

**ファシリティマネジメントとは**…建物や設備の修繕・点検・清掃などの管理を個別ではなくまとめて管理することで効率化する仕組みです。

# 1・3月定例会 議決結果をお知らせします

## 全会一致で原案可決された議案等

議案番号等	議案名
議案第1号	軽井沢町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第2号	令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第10号)
議案第3号	令和7年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)
議案第4号	令和7年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第4号)
議案第5号	令和7年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第4号)
議案第6号	令和7年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議案第7号	軽井沢町プロポーザル方式及び総合評価競争入札に係る審査委員会の設置に関する条例の制定について
議案第8号	軽井沢町高齢者交流施設条例の制定について
議案第9号	軽井沢町乳児等通園支援事業の使用料に関する条例の制定について
議案第10号	軽井沢町職員定数条例の一部改正について
議案第11号	軽井沢町町税条例の一部改正について
議案第12号	軽井沢町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
議案第13号	軽井沢町保健福祉複合施設木もれ陽の里条例の一部改正について
議案第14号	軽井沢町介護保険条例の一部改正について
議案第15号	軽井沢町都市施設さわやかハットに関する条例の一部改正について
議案第16号	軽井沢町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
議案第17号	軽井沢町水道事業給水条例の一部改正について
議案第18号	軽井沢町公共下水道条例の一部改正について
議案第19号	令和7年度ゼロ町債町単軽井沢町老人福祉センター等解体他工事請負契約の締結について
議案第20号	令和7年度ゼロ町債町単道路清掃車購入契約の締結について
議案第21号	令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第12号)
議案第22号	令和7年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)
議案第23号	令和7年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第5号)
議案第24号	令和7年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第5号)
議案第25号	令和7年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
議案第26号	令和7年度軽井沢町水道事業会計補正予算(第1号)
議案第27号	令和7年度軽井沢町下水道事業会計補正予算(第2号)
議案第29号	令和8年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計予算
議案第30号	令和8年度軽井沢町駐車場特別会計予算
議案第31号	令和8年度軽井沢町介護保険特別会計予算
議案第32号	令和8年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計予算
議案第33号	令和8年度軽井沢町水道事業会計予算
議案第34号	令和8年度軽井沢町下水道事業会計予算

## 意見の分かれた議案等

議案番号等	議案名
議案第28号	令和8年度軽井沢町一般会計予算
議案第35号	令和8年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計予算

議席番号	1 金山のぞみ	2 小林天馬	3 小山裕嗣	4 眞島聡子	5 福本修	6 中澤睦夫	7 押金洋仁	8 寺田和佳子	9 利根川泰三	10 遠山隆雄	11 横須賀桃子	12 川島さゆり	13 土屋好生	14 佐藤幹夫	15 佐藤敏明	議決結果
議案第28号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議長	○	○	×	可決 (11:3)
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	可決 (13:1)

(○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません)

### 議案 第28号 一般会計予算に対する討論

#### 反対討論

押金 洋仁

庁舎整備に係る実施設計費計上に反対する。基本設計案までは現時点での落とし所として認めたいが、物価高騰のなか最終的な事業費は不透明である。サウンディング調査の結果が出ておらず、施工に応じる者や発注時の実勢価格が判然としない中での実実施設計着手は後の設計変更や追加費用が発生する懸念があり慎重に判断すべき。

#### 賛成討論

横須賀 桃子

新庁舎は災害時に住民の命と暮らしを守る司令塔であり、必要な整備を先送りせず、町の将来を見据えた責任ある決断が求められる。これまで町が重ねてきた住民説明や意見聴取、ライフサイクルコストの検討を踏まえ、将来負担も含め費用の透明性と財政の健全性を前提に賛成する。

#### 反対討論

寺田 和佳子

発地市庭の指定管理料9年度から12年度における債務負担に、単価も不明な算出根拠のわからない電気料高騰分が上乘せされ、他の指定管理施設と異なる扱いである。また当初予算も指定管理料に算出根拠の不明な100万円の高騰分が含まれ計上され、わかりやすい予算書とは言えない。高騰分と指定管理料は別に計上すべき。

#### 賛成討論

中澤 睦夫

発地市庭は南地区への誘客と交流の拠点であり、農業振興、学校給食応援隊の役割もある。新しく野菜パンの6次化計画も聞く。予算案にある発地市庭有効活用検討委員会の設立により、不足する就農者の育成も期待される。指定管理料は新規投資を含め余裕を持たせるべきだ。余ったら返却の仕組みもある。

### 議案 第35号 病院会計予算に対する討論

#### 反対討論

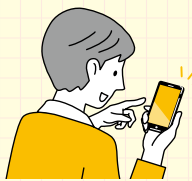
寺田 和佳子

大きな反対理由は、9年に実施予定の電気設備改修工事が、非常用電源の不具合発覚から2年半も実施されないことである。現在設置の発電機3台、手術室の非常用バッテリー1台、透析器の個別のバッテリーでは、停電時は手術も透析も継続できず中断するしかない。HPでの現状報告と、早急の工事実施を求める。

#### 賛成討論

小林 天馬

医業収益が横ばいの中、医業費用は増加し赤字と繰入金が増大しているが、医療コンサル費用は6000万円と倍増しているため、その成果の厳格な検証と数値目標の設定が不可欠。ウェルビーイング指標と併せて経営改善を図ることや、院内の自立体制構築と出口戦略の明確化を求め、地域医療維持のため本予算に賛成する。



先日行ったアンケートでは1名の方よりご回答をいただきました。いただいたご意見は参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

あなたのご意見をお聞かせください

議会または議会だよりへのご意見を募集しております。

右記二次元コードよりご意見をお寄せください。

回答期限  
5月末日



サウンディング調査とは…主に公共事業等で、計画の初期段階に民間企業の意見や提案、実現可能性などを聞くための事前調査のことです。  
ウェルビーイング指標とは…P7参照

# 区長会との懇談会

区長会と議員の懇談会を開催しました。区長の悩み、課題解決に向けて取り組んできた対策、町への要望を中心にお話を伺う貴重な機会となりました(区長23名、全議員の参加で行われました)。意見の一部を紹介します。

## 悩み

- ・ 移住者の情報がなく、区に加入してくれない。
- ・ 区は町の出先機関ではない。町からの依頼事項が多すぎる。
- ・ 役員に担い手がいない、役員が高齢化するなかで、負担が大きい。区解散といった話も発生している。
- ・ ゴミ集積所の管理整理で不法投棄や区未加入者とのトラブルがある。
- ・ 大規模工事で自然がなくなっていく。
- ・ 民泊の弊害で困っている。

## 取り組み

- ・ 麻雀クラブを立ち上げたら区に加入してくれた。
- ・ 専門部を統廃合して役員の数を減らした。
- ・ 区費減額や作業免除の「準区民」や「ゴミ庫会員」を認めた。
- ・ 子供向けイベントに未加入世帯の参加を認め、魅力ある地域活動で区の必要性を理解してもらった。
- ・ LINEを活用して効率化した。

## 町への要望

- ・ 区の必要性を繰り返し発信して欲しい。
- ・ 住民票届け出時に区加入を強く指導して欲しい。
- ・ 新住民の情報を区長に連絡して欲しい。
- ・ 小中学校の入学・卒業式に呼ばれなくなった。再考して欲しい。
- ・ 町長と議員選挙を同じ日にして負担と経費を削減して欲しい。
- ・ 各種委員の区長への推薦依頼はやめ、町の責任において選任すべき。
- ・ 区費は住民税に包括し、町が住民から徴収して欲しい。
- ・ 集金業務が大変であることから、町からの区費助成金の大幅増額を。



区長各位がお持ちの課題の多くは議員が取り組んでいるものと共通しており、懇談会の中身も自然と濃いものとなりました。多くの参加者が区は存亡が危ぶまれるという危機感をもっているものの、町にはそれが伝わっていないというもどかしさを感じていらっしゃいました。

区の活動は現在の仕組みにおいて必要欠かさざるものです。我々議員も区長の『悩み』を常に念頭に置き、より良い住民生活のために働いてまいります。最後に、区長並びに役員の日頃のご活動に敬意を表します。 ※敬称を略しました。

**訃報** 2月18日、軽井沢町議会議員 市村守氏が逝去されました。平成23年5月から14年10カ月間にわたり議員として務められ、その間、議長など多くの要職も歴任されました。ここに生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

## 請願・陳情のお知らせ

6月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、5月15日(金)です。期限後に提出された請願・陳情については、翌定例会月会議(9月)での取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。またメールでも提出できます。

## 編集後記

今回の当初予算で町や議会の提案による新しい子育て支援策が多く盛り込まれました。国では「こども家庭庁」が発足し、子どもと家族を支える取り組みが進んでいます。町は今年度から「こども家庭センター」を設置し、妊娠期から若者期までを一体的に支援する体制づくりが始まりました。この歩みが一人ひとりの人生に寄り添う切れ目ない支援へとつながることを願い、皆様のお声を大切にしてまいります。(眞島 聡子)

議長 川島さゆり  
副議長 福本修  
委員 金山のぞみ  
副委員 小林天馬  
長 小島裕嗣  
副長 眞島聡子  
委員 中澤睦子  
副委員 押金洋夫  
委員 寺田和佳子

発行/令和8年4月25日  
軽井沢町議会  
長野県北佐久郡軽井沢町  
〒389-0192  
☎ 0267 (45) 8910  
電子メール/  
gikai@town.karuizawa.nagano.jp  
編集/広報広聴常任委員会  
軽井沢町議会  
公式ホームページ  
印刷/中澤印刷株式会社  
☎ 0268-22-0126



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。